

1. 交付金事業の名称            資源・エネルギー教育推進事業
2. 交付金事業の事業主体      富山県
3. 交付金事業の実施場所      富山県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

放射線測定器等を整備し、活用した。

【市町村事業】（滑川市）

(1) 実験器具・実験材料の整備

講義用燃料電池（スタンダードキット）を整備し、活用した。

(2) 施設見学の実施

エネルギー科学館（ワンダー・ラボ）を見学した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費    1,489,357円

交付金充当額        1,483,525円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標76%に対して実績79%、施設見学事業が目標79%に対して実績84%だった。
- ・実験器具・実験材料の整備、施設見学を実施したことにより、教科書を用いた座学だけでなく、実際に実験などを行う体験的学習により、放射線やエネルギーに関する興味・関心が高まり、目標が達成したと判断した。
- ・原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標82%に対して実績91%、施設見学事業が目標82%に対して実績83%だった。
- ・本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備、施設見学が促進されたと評価できる。